

令和7年度 第4回 運営推進会議開催報告書

開催日時 令和7年11月21日(金) 14:30~15:30	
参加者	議題
利用者 9名	(1) 入居者状況
利用者家族 2名	(2) 活動状況(10月、11月)
市民後見人 1名	(3) 今後の予定(11月、12月)
市職員 1名	(4) 苦情・事故・ヒヤリハット報告
はたやま地域包括支援センター職員 1名	(5) ご意見・要望・提案・助言
みゆきファーマシー薬剤師 1名	
柘訪問看護ステーション 1名	
宝ヶ丘町組長 1名	
事業所 5名	
会議録	
<p><u>事業所の特色</u> <u>あかり理念 「心で通じる共想いケア」</u> <u>私達は感謝の気持ちと相手を思いやる心で、共想いケアを実践します</u> 認知症の症状をもった入居者様がそれぞれの役割を発揮し共同生活を送ることによって、安定した生活を送れるように支援することを目的としています。 一人ひとりの生活リズムに合わせてその人らしさ、また持っている潜在能力を発揮出来るように努め、共に歩むパートナーとして笑顔あふれる寄り添いのケアを目指しています。</p>	
<p>(1) 入居者状況 10月31日現在 9名(男性: 2名、女性: 7名) 要介護1: 1名 要介護2: 4名 要介護3: 0名 要介護4: 3名 要介護5: 1名 平均要介護度 2.88 平均年齢 86.6歳</p> <p>※9月29日(月) 女性1名 介護認定調査 実施。</p>	
<p>(2) 活動状況(9月、10月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三浦内科クリニック往診 1回/月 9月26日(金) 10月24日(金) ・柘訪問看護ステーション 1回/週(4回訪問/月)(内1回…訪問リハビリ) 9月3日(水)、10日(水)、24日(水) 9月16日(火) 訪問リハビリ 10月1日(水)、8日(水)、22日(水) 10月16日(木)訪問リハビリ 	

- ・青木歯科往診 3回/月（内1回…歯科衛生士）
 9月4日(木)、18日(木)、24日(水) 歯科衛生士
 10月2日(木)、16日(木)、22日(水) 歯科衛生士
- ・みゆきファーマシー 1回/週(居宅療養管理指導…薬のセット管理)
- ・ハート治療院 週1～2回(希望者にマッサージ治療)
- ・訪問理美容 10月27日(月)
- ・運営推進会議 9月19日(金)

行事

- 9月10日(水) 防災、避難訓練
- 9月11日(木) 運営指導
- 9月11日(木) 敬老会
- 9月18日(木) お誕生日会 2名様
- 9月21日(日) 山口地域一斉清掃

10月31日(金) 聖霊中、高等学校 「花いっぱい運動」

医療機関受診

- ・9月5件 3名様
- ・10月5件 3名様

(3) 今後の予定 (11月、12月)

- ・11月
 - お誕生日会 2名様
 - 山口地域一斉避難訓練
 - 紅葉狩り
- ・12月
 - 訪問理美容
 - クリスマス会

(4) 苦情・事故・ヒヤリハット報告

- ・苦情 0件
- ・事故 9月 1件
 - ・9月下旬 トイレ内でパンツを上げようとした所、ふらつき、便器と扉の間に尻もちをついてしまった。
 翌日以降熱発、痛みあり。様子をみていたが改善されず、後日、医療機関受診した。市報告書提出済。
- 10月 3件

- ・10月中旬 入浴後、浴室から歩行中に浴室入り口前でバランスを崩し、四つん這いに床へついてしまった。
- ・10月下旬 朝食後、ホールを歩き回り、落ち着きのない様子がみられてその後、居室へ入り、ベッドへ座っていた。職員2人とも介助中だった為、途中で様子を見に職員1人が居室伺うと床へ倒れこんでいた。
- ・10月下旬 服薬後の袋の確認時に、定期処方薬(青色の線の袋)の空包が当日の夕方分と翌日の夕方の2包あることに気づく。薬箱を確認すると、2日分ないことを確認。結果、2日分夕食分の薬を服用してしまった為、薬剤師さんへ連絡し、様子観察となる

・ヒヤリハット 9月0件
10月0件

・質問：10月事故、誤薬について。今後の対策、改善点を聞かせてほしい。

➡ 氏名、日付、○食後を必ず目視で確認。

薬の袋の上のマーカの線の色（朝、赤色。昼、緑色。夕、青色）をも確認する。

：山口地域一斉防災訓練について。

➡利用者4名、管理者参加。近所の参加した方が協力してくれた。

地域と一緒に参加して、あかりでどんな人がいるかを覚えてもらうよいきっかけに繋がるとよいと思った。

(5) ご意見・要望・提案・助言

・はたやま地域包括支援センターより

10月の避難訓練の話より、先日大分県で大規模な住宅火災があった。避難する人の映像を見て、高齢の方がシルバーカーを使用して3人並んで一生懸命に逃げている姿を見て、周辺が住宅密集地にある施設の利用者様が火災発生時の避難をする時にはどうするのか？と思いながら見ていた。近所の方に施設で住んでいる人が、どんな人がいて、どういう状態の人が、何名いるか。という事が周知されていくと近所の人に助けて頂いたりすることもあると思う。避難計画と共に広めていくという活動ができているのはとてもよいことだと思った。今後も続けて頂きたいと思った。

・みゆきファーマシー 薬剤師より

10月。薬の事故が多かった。(あかりは)薬の事故が多い印象がある。「気をつける。」で終了ではない。目視確認、自分ではない人を挟んで、色々な人の目を挟んで薬をチェックする。可能な限り最小にしていればと思った。

・柘訪問看護ステーション 看護師より

転倒が所々ある。これからの時期は転倒を起こすリスクが高くなる。

冬になると筋肉がこわばりやすい。

肌のかゆみ、乾燥で夜眠れないこともある。

いつもと同じように様子が見えても、今、挙げたことが要因で転倒を起こしやすいことがある。週1回訪問した際に相談してほしい。リハビリの先生から歩行の評価をしてもらうときに伝えてもらえば転倒も防げるかと思っている。できる限り転倒をおこさず安全に過ごして頂けることを目指していただければと思った。

・ご家族様より

言葉のやり取りはないが、本人さんの笑顔が見られると嬉しい。
穏やかに生活してくれればいいと思う。

・ご家族様より

初めて参加した。色々報告を聞かせていただいてよかった。
とてもよい活動している。安心した。
ここで穏やかに生活して頂けるといいなと思った。

・市民後見人より

本人さんが耳の聞こえが悪い為、言葉のキャッチボールができない事が悩み。
毎回面会で会っても「初めまして」と言われて、覚えていただけない事も
悩みではあるがいつも来るたびに穏やかでいる。

スタッフの方も本人さんと上手に接しているので凄いと思う。

いつも穏やかでいるのでありがたいと思って面会に来ている。

・市職員より

地域の清掃活動。地域の避難訓練に参加していただくこと。

近くの聖霊中、高等学校の生徒さんとの交流も深めていただいている所も
地域密着型の事業所として大事な部分にはなっているかと思った。

コロナ禍以降行事等少なくなっていく中で、どういう風に関わっていくかが
難しい所ではあるが、山口の地区は活動が盛んな地域ではあると思う。

活動に積極的に参加していただくのはいいことだと思った。

事故にはならなかったが、ちょっとヒヤッとしたこと、小さなことでもいいので
ヒヤリハットで挙げていただき、職員と共有して気をつけていこう、

チェックしていこうという心がけをしていただくと未然に防ぐ事も沢山出てくると
思う。積極的にヒヤッとしたことを集めるとよいかと思った。

・スタッフより

薬を飲むときに、一呼吸おいて、声に出してみると未然に防げるのかと思った。

忙しい事を言い訳にすると事故に繋がる。慣れてくると事故になりやすいので
気をつけていきたいと思った。

・利用者様より

・ここで心配していることはない。

・困っていることはない。

・リーダーより

薬の事故について、気持ちが緩み慣れてくると起こりやすい。
スタッフミーティングで話し合い、どうすれば事故が減るか、未然に防ぐ事ができるか対策をして、話し合い、意見を挙げて改善していきたい。
避難訓練、実際に机の下に利用者様に入ってもらったが、入ることができなかった。私も机の下に入ったが入りづらかった。
今後、避難訓練等はできる人は一緒に参加し、状況を確認し、情報共有をしていきたいと思った。
防災意識を共有し、高めていくことができれば、もしもの時にはすぐに動けるといった。寒くなってきたので、体調の変化に気づきながら生活をしていきたい。行事は利用者様に声掛けし、進めていき楽しくできたらと思った。

・管理者より

避難訓練。机の下にもぐれなかった。
他の方法を考えていかないといけないと思った。
靴を履き替えずにそのまま避難すること。
もし災害が起きた時、誰がどの利用者様を担当し避難誘導をするか等、事前に段取りを組み立て、周知していき、日頃から行なうことが必要かと思った。
薬の事故の件。大きな事故にならないように、忙しい事を言い訳にせず一呼吸おいて行動、確認をして今後は気をつけていきたい。
職員が利用者様と一緒にゲームやトランプを楽しんでできるのはよいかと思った。利用者様の笑顔が沢山みられ、雰囲気がとてもよい。
今後も安心した笑顔溢れるケアを目指していきたい。

※次回開催日時

令和8年1月23日(金) 14時～